

R8. 3. 24修了式 校長講話

【はじめに】

まず初めに、生徒の皆さんに心からの感謝を伝えたいと思います。

今学期のある日、校内を日々清掃してくださっている業務員さんが私のところに来て、こんな報告をしてくれました。

「私たちが清掃していると、生徒さんたちが『ありがとうございます』と言ってくれます。また、時には外掃除を自主的に手伝っていただくこともあります。大変うれしい気持ちになって、私たちの清掃もとてもはかどっています」

その言葉を聞いて、私は思わず胸が熱くなりました。皆さんが見えないところで積み重ねてきた小さな気づきがい、こうして大人の心を動かしているのです。

生徒の皆さん、学校を大切に使い、きれいな環境を支えてくれて本当にありがとう。

これからも、みんながお互いに気持ちよく過ごせる学校を、みんなの手でつくっていきましょう。

【非認知能力の育成について】

さて、こういった仲間と心地よく過ごすためのコミュニケーション能力、前向きに物事を考えることのできる力、意欲的に日常を過ごすことのできる能力、向上心などの能力のことを「非認知能力」と言います。

皆さんが日頃授業の中で学んで獲得する学力のように、数字で測れる能力は「認知能力」と言いますが、「非認知能力」は数字で測ることはできません。そして、「非認知能力」は授業をとおして学ぶこともあります。多くの場合、周囲の大人の姿を見て子供が学んだり、学校であれば先輩の姿を見て後輩が学ぶものです。

朝西は「伸びる朝西、伸ばす朝西 確かな学力と豊かな心を育み、君の夢を応援します」を目指す学校像として掲げ、認知能力と非認知能力の両方を伸ばす学校です。これは皆さんの先輩から代々引き継いできた朝西の素晴らしい伝統と文化でもあります。

今日、ここにいる1・2年生の生徒の皆さんはこの朝西のすばらしさをぜひ引き継ぎ、そして後輩に伝えていけるように意識して学校生活を送ってほしいと思います。

【コミュニティ・スクールの導入について】

校長として、私は今お話ししたような朝西の素晴らしい伝統と文化を、もっともっと学校以外の、例えば地域の皆さんにも知ってもらいたいと思っています。

来年度、その取り組みの一つとして、本校はコミュニティ・スクールの仕組みを導入します。朝霞市内の小・中学校は「地域と共に歩む学校づくり」「地域のかで学校を支援する仕組みづくり」として、すでに全校がコミュニティ・スクールの仕組みを取り入れています。

本校の場合、もちろん、地域と共に歩む学校、地域の皆さんに愛され、支援していただく学校としての役割を果たしていきたいと思いますが、もう一つ、大事なことがあります。それは、「朝霞西高校があってよかった」「朝霞西高校は地域に必要な学校だ」と地域の皆さんに思ってもらえるような学校づくりです。

そのために、朝西の良さを今までよりも一層、周囲の皆さんに発信していきたいと思っています。生徒の皆さんは、先程お話しした朝西の良き伝統と文化を、誇りをもって引き継いでいってください。

【新2年生へ】

2年生の皆さん、次は皆さんへのメッセージです。

まもなく皆さんは“学校の中心”となる学年になります。責任も、期待も、そして可能性も、これまで以上に大きく広がります。

この時期、「節目」という言葉をよく耳にしたいと思います。学期ごと、あるいは季節ごとに自分を振り返り、反省をもとに目標を立て、次のステップへ進む。その積み重ねが、皆さんを確かな成長へと導きます。

この「節目」は、竹の節をイメージした言葉です。竹は非常にしなやかで、雪が積もってもしななって耐え、またまっすぐに戻ります。しかし、もし竹に節がなければ、少しの重みでも折れてしまうそうです。

つまり、節目があるからこそ、竹は強く、しなやかに伸び続けられるのです。

人間も同じです。節目を大切にできる人ほど、成長します。

皆さんが1年後、胸を張って卒業式の舞台に立てるかどうかは、これからの1年間の積み重ねにかかっています。4月からよいスタートが切れるよう、今から心と行動の準備を始めてください。

【新1年生へ】

次に1年生の皆さん、高校生活1年目がまもなく終わりますが、この1年間はどうかだったでしょうか。

入学当初は戸惑いもあったと思います。しかし1年前の自分と今の自分を比べてみてください。きっと多くの変化、多くの成長を実感できるはずですよ。

私の目から見ても、1学期はまだ「中学生の延長」に見えた皆さんも、今ではしっかり「朝霞西高校の1年生」としての姿があります。

これからは選択科目が増え、時間割も一人一人異なっていきます。学ぶべきこと、身につけるべき力は、むしろここからが本番ですよ。

ときには迷うこともあるでしょう。しかし、安易な方向に流されることなく、自分自身の未来のために、授業・学校生活を大切にしてください。時には周囲の仲間や先輩を頼ってください。もちろん、先生方はその道のスペシャリストですから、大いに頼って相談してください。

皆さんの努力によって、未来の選択肢は大きく広がっていきます。朝霞の仲間と先生方と、一緒に頑張ってください。

【おわりに】

最後に、私は、皆さんに「自分の可能性を信じ、自分で思い描く未来を実現してほしい」といつも願っています。

朝霞西高校に入学したことはゴールではなく、ここから始まる皆さんの物語の第一章にすぎません。この学校で何を学び、どんな力を身につけ、どう未来につなげるのか——それはすべて皆さん自身の手の中にあります。

約2週間後、4月8日から令和8年度が始まります。新しい年度を、お互いに気持ちの良いスタートで迎えられるように、1日1日を大切に準備していきましょう。